

白川町って・・・？



白川町は世界遺産で有名な白川郷のある「白川村」とよく間違われてしまいがすが別の町。岐阜県の中南部にある加茂郡の東部に位置し、名古屋からおよそ1時間半で到着します。

面積のおよそ88%が森林、町内には5本の清流が流れており、緑豊かで水がきれいな白川町では、人々は自然とともに暮らしています。

町の特産物は白川茶と東濃ヒノキで、白川茶は渋みが少なくまろやかな味わい、東濃ヒノキは年輪幅が細かく均一、ピンク色の材質で香り高いという特徴を持っています。



林業地域おこし協力隊って・・・？

「林業地域おこし協力隊」とは、その名の通り、林業に特化した地域おこし協力隊で、木材生産や間伐、植林などの現場作業だけでなく、森林経営計画の策定や環境保全など森林マネジメントのスキルを身につけた人材の育成をめざしています。

応募にあたっては林業スキルの有無や性別は問いません。町内の林業事業者で研修をする傍ら、林業に必要な資格（チェーンソー・刈払機・林業用重機など）は無償で取得できます。ほかにも町内で企画される様々な講習会によりスキルアップできるなど、地域に根付いた林業者として活躍するためのサポート体制も整っています。

